

空知の商業

令和3年経済センサス活動調査によると、管内の卸売業及び小売業を合わせた事業所数は 2,472(全道の5.7%)、従業員数は 17,844 人(同 4.7%)、年間商品販売額は 4,896 億円(同 2.9%)となっています。また、管内における平成 28 年からの減少率は、事業所数が 10.4%減、従業者数が 1.8%減、年間商品販売額が 2.1%減となっており、中でも事業所数は全道(6.9%減)を上回る減少率となっています。

令和3年の年間商品販売額を市町別にみると、岩見沢市(29.9%)が最も多く、滝川市(19.3%)、砂川市(10.3%)、深川市(7.8%)、栗山町(4.8%)と続いています。

市町別の事業所数も、岩見沢市(30.2%)が最も多く、滝川市(17.1%)、砂川市(8.9%)、深川市(7.9%)、美唄市(5.4%)となっています。

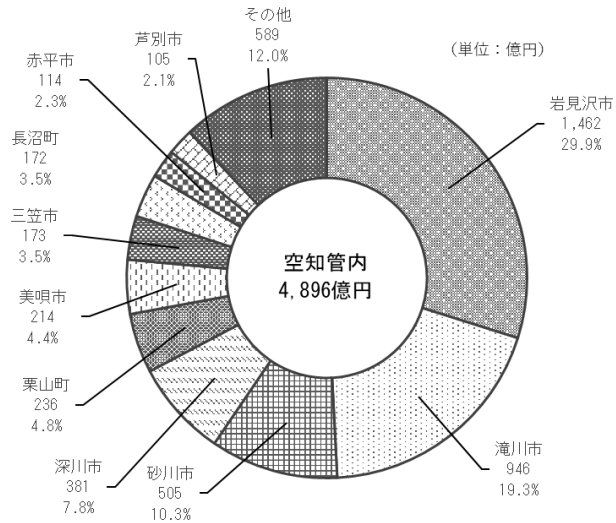
〈卸売業・小売業における事業所数、従業者数、年間商品販売額〉

(単位：事業所、人、百万円)

区分		卸売業			小売業			合計(卸・小売業)		
		事業所数	従業者数	年間商品販売額	事業所数	従業者数	年間商品販売額	事業所数	従業者数	年間商品販売額
空知	平成28年	434	2,842	169,104	2,326	15,320	312,316	2,760	18,162	500,121
	令和3年	428	2,813	166,852	2,044	15,031	305,464	2,472	17,844	489,603
	増加率(%)	-1.4	-1.0	-1.3	-12.1	-1.9	-2.2	-10.4	-1.8	-2.1
全道	平成28年	12,079	105,297	11,691,126	34,203	285,655	6,308,491	46,282	390,952	17,999,617
	令和3年	11,740	103,216	10,999,231	31,345	277,516	6,132,052	43,085	380,732	17,131,282
	増加率(%)	-2.8	-2.0	-5.9	-8.4	-2.8	-2.8	-6.9	-2.6	-4.8
令和3年対全道比(%)		3.6	2.7	1.5	6.5	5.4	5.0	5.7	4.7	2.9

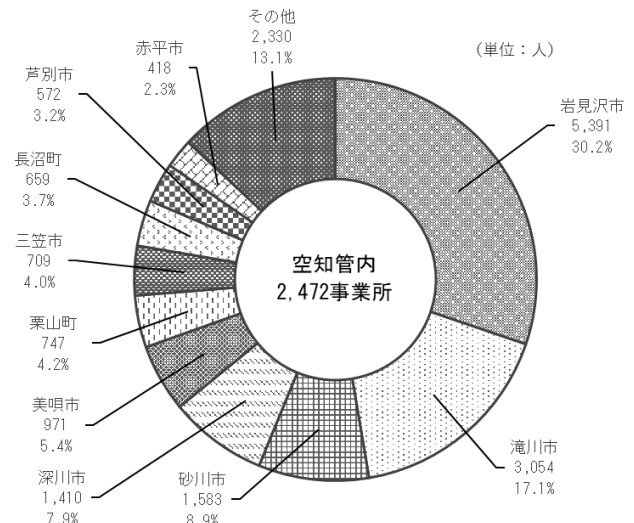
(出典：平成28年、令和3年経済センサス活動調査)

年間商品販売額(市町別)



(出典：令和3年経済センサス活動調査)

事業所数(市町別)



(出典：令和3年経済センサス活動調査)

【商店街】

大規模小売店の郊外への進出や後継者不在等により商店が減少し、中心市街地の空洞化や商店街の衰退、買い物弱者の発生など、地域のコミュニティ維持に様々な問題が生じていることから、各市町で商店街などに人を呼び戻すための取組を進めています。

〈商店街組織数〉

	平成28年	平成30年	令和2年	令和4年
空知	17	16	16	15
全道	173	163	159	155
対全道比	9.8%	9.8%	10.1%	9.7%

(出典：北海道経済部地域経済局中小企業課

「商店街実態調査報告書」)